

オーバーテーブルを安全にご利用いただくために

平素はパラマウントベッド製品をご利用いただき、厚く御礼申し上げます。

弊社製オーバーテーブル（アジャストテーブル）をより安全にご利用いただくために、製品情報をご案内させていただきます。

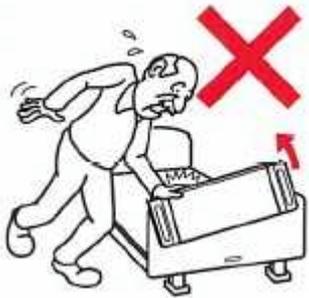
オーバーテーブル（アジャストテーブル）の使用目的

ベッド上で食事や軽作業をする際に使用することを目的とした製品です。

製品を安全にお使いいただくために

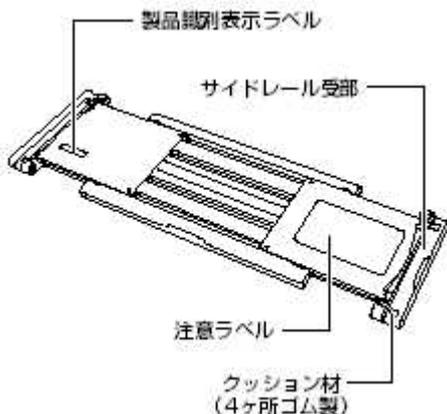
- テーブル以外の用途に使用しないで下さい
 - 思わぬけがや破損の原因になります。
- テーブルに手をついたり、寄り掛からないでください
 - テーブルが不意に動き、転倒したり、テーブルが落下してけがをするおそれがあります。
- テーブルの上に乗らないでください
 - 落下してけがをするおそれがあります。特にお子様にはご注意ください。
- ベッドの背上げ・膝上げを行う場合は、テーブルをベッドから外してください
 - テーブルとベッドの間になどにはさまれて、けがをするおそれがあります。

オーバーテーブル（格納用フック付）について特にご注意いただきたいこと

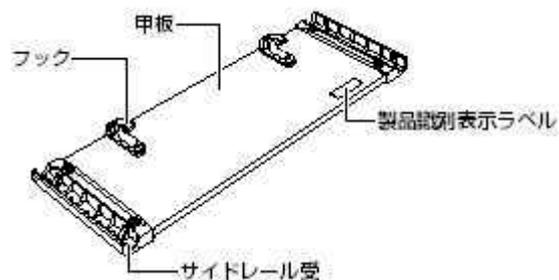


- フック付テーブルをボードに掛けているとき、テーブルに手をついたり寄りかかったりしないでください。テーブルが不意に外れて転倒したり、落下してけがをするおそれがあります。

* フック付オーバーテーブルは平成16年に製造・販売を終了いたしました。



アジャストテーブル（裏面）

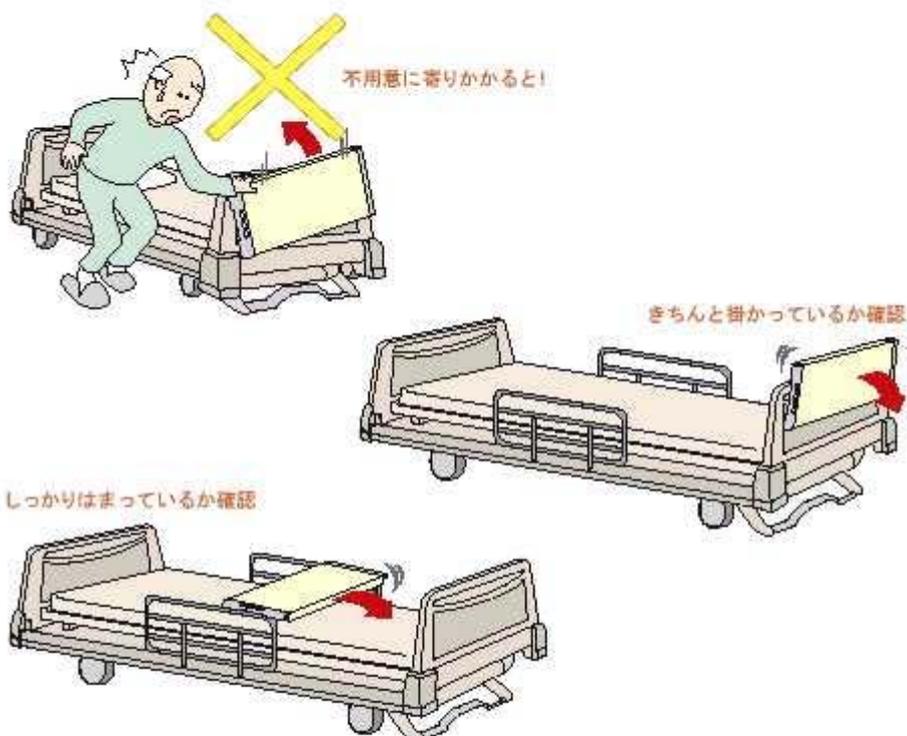


オーバーテーブル（格納用フック付）（裏面）

医療・介護ベッド安全普及協議会発行の「ベッドの安全使用マニュアル」(平成15年8月1日発行)には、オーバーテーブルについて以下のように記載されています。

シーン20 オーバーテーブルに注意しましょう

オーバーテーブルをベッドボードに掛けているとき、手をついたり寄りかかったりしないように注意しましょう。オーバーテーブルがしっかりはまっていることを確認しましょう。



ワンポイントアドバイス

- テーブルとして使用する時
オーバーテーブルがサイドレールにしっかりはまっていることを確認しましょう。
オーバーテーブルはがたつきのない安定した位置で使用しましょう。
オーバーテーブルががたつく場合はサイドレールの位置も調整しましょう。
- ベッドボードに掛けている時
オーバーテーブルが不意に外れて転倒するなどの思わぬ事故が起きないようにオーバーテーブルに手をついたり寄りかかったりしないように注意しましょう。
- ベッドやサイドレールとの組み合わせ
ベッド、サイドレール、オーバーテーブルのそれぞれが同一メーカー品であることを確認しましょう。
(他メーカー同士の組合せではご使用しないでください。)
- 同一メーカー品であっても使用方法、注意点などをメーカーに問い合わせましょう。

「ベッドの安全使用マニュアル」は次のホームページから入手することができます。

医療・介護ベッド安全普及協議会

<http://www.bed-anzen.org>